

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 狩勝第一トンネル工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	評価項目「トンネル施工時の品質管理における生産性向上に関する提案」で「トンネル施工」の範囲の中に坑門工は含まれますか。	坑門工も含まれます。
2	金抜き設計書の捨土掘削量は土砂 A 35,980m ³ 、土砂（表土）A16,421m ³ と合計で52,401m ³ となっています。 特記仕様書31頁で全てトمام IC 盛土場へ運搬となっていますが、4頁の自工区外盛土場として①トمام IC 盛土場の盛土可能量として約33,000m ³ となっており、超過した捨土掘削土の置き場についてご教示ください。	捨土掘削土については、トمام IC 盛土場にすべて搬出する計画です。 トمام IC 盛土場は、特記仕様書6-1-2①に示すとおり、他工事と共同使用する計画となっております。 共同使用する他工事では、トمام IC 盛土場から随時土砂搬出する計画です。 そのため他工事と運搬調整することで盛土可能量33,000m ³ を超過することは想定しておりません。
3	道路掘削となっている区分について、工程上、本線盛土の場所が確保できないと認められ場合は、協議により捨土掘削の区分に設計変更可能でしょうか。 例) トンネル掘削開始の施工ヤード確保のため、工事用道路 A の早期着手し、共同溝等の施工する際、掘削土の流用先が確保できない場合	契約後、条件変更について、別途監督員と受注者間で協議となります。